

公益財団法人日本国際教育支援協会「2020年度生命保険協会留学生奨学金（セイホスカラーシップ）」の募集

2019.11.7

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) アジア地域諸国（募集要項参照）の国籍を有する私費外国人留学生（在留資格「留学」）。
- 2) 2020年4月に、学部正規課程3年に進級または、大学院修士課程（博士課程前期）に進学する者（入学が確定している者を含む）。
- 3) 学業・人物ともに優秀であり、かつ健康である者。
- 4) 金融業界、特に生命保険に関心のある者。
- 5) 日本語でコミュニケーションが可能な者。

2 奨学金の金額・期間

月額10万円 2020年4月から2022年3月までの2年間

3 推薦人数 2名

4 提出書類

- 1) 願書（別紙様式1、写真貼付、日本語で作成すること）
 - ※ PC作成可ですが、自筆部分は手書きのこと。印刷は片面印刷。
- 2) 2018年度および2019年度前期までの成績証明書
 - ※ 日本語以外で記載されたものは和訳を添付すること
 - ※ 入学予定の者は、上記に加えて合格通知書（写し）又は入学許可書（写し）
- 3) 在籍証明書
- 4) 経済状況調書（2019年10月1日現在）
- 5) 私費外国人留学生身上調書（指定用紙）
- 6) 家計状況申告書（指定用紙）
- 7) 推薦書（別紙様式2）
 - ※ 7)は、工学研究科から推薦が決まったら提出。パソコン入力可ですが、要押印。
 - ※ 5)および6)は、2019年10月以降に、他の奨学金応募ですでに提出したことがある場合は不要。

5 申請書類の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係（中央棟3F）

6 締切日

2019年11月15日（金）

2020年度 生命保険協会留学生奨学金 (セイホスカラーシップ) 募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、一般社団法人生命保険協会のご支援により、「生命保険協会留学生奨学金」の2020年度奨学生を、下記により募集する。

記

1. 目的

アジア諸国及び地域からの私費留学生に対して奨学金を支給し、日本での勉学への支援を通じて、日本と出身国との相互理解と友好・親善の増進に寄与することを目的とする。

2. 奨学金の寄付者及び寄付の趣旨

本奨学金の寄付者である一般社団法人生命保険協会(以下「寄付者」という。)は、設立80周年記念事業の一環として奨学金制度を設立し、1990年度から2011年度まで経団連国際教育交流財団を通じ339名の留学生に奨学金を支給したが、2012年度中に経団連国際教育交流財団よりこの奨学金制度が寄付者へ返還されることとなり、留学生への支援を継続するため、新たな奨学金制度の設立を目的として本協会に資金を提供された。

3. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) アジア諸国及び地域*の国籍を有し、2020年4月に日本国内の大学(以下「大学」という。)の学士課程3年次に進学または、大学院修士課程1年次に進学する私費外国人留学生(留年者を除く)。日本国内の大学は、寄付者と協議の上選定した指定校制とする。また、在留資格は留学であること。
- (2) 本奨学金の受給期間中、日本国以外に留学する予定がなく、他の奨学金を受けない者[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除及び一時金は除く]。
なお、これまでに本奨学金を受給したことがある者、及び以前応募したが選外となった者は、対象外とする。
- (3) 学業・人物ともに優秀であり、かつ健康である者
- (4) 留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。
- (5) 日本語による意思伝達が可能な者。
- (6) 金融業界、特に生命保険に関心のある者(在籍する大学での専攻分野は問わない)。
- (7) 経済的援助を真に必要とする者。
- (8) 在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

* 「アジア諸国及び地域」とは、インド・インドネシア・韓国・カンボジア・シンガポール・スリランカ・タイ・台湾・中国・ネパール・パキスタン・バングラデシュ・フィリピン・ブータン・ブルネイ・ベトナム・香港・マカオ・マレーシア・ミャンマー・モンゴル・ラオス とする。

4. 支給人数

8名程度

5. 支給内容

月額奨学金 10万円

6. 支給期間

2020年4月より2022年3月までの2年間

7. 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者(以下、「応募者」という。)は、所定の様式による願書を、大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3に挙げる応募資格に該当する者(学部生、大学院生合わせて2名まで)について、8に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。

8. 応募・推薦書類

- (1) 願書(別紙様式1。日本語で記載されたものに限る。) 1通
- (2) 応募者の写真(最近6カ月以内に撮影したもの。4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。) 1葉
- (3) 推薦書(別紙様式2、推薦理由は指導教官等が記入すること。成績評価係数*を記入すること。) 1通
- (4) 学業成績証明書(在籍する大学における2018年度及び2019年度前期までのもの。) 1通

※日本語以外で記載されたものについては和訳を添付すること。

*成績評価係数算出方法(小数点第3位を四捨五入)

提出する学業成績証明書(2018年度及び2019年度前期分)の成績について、下表により[成績評価ポイント]を算出し、計算式に当てはめて計算

	成績評価				
		優	良	可	不可
4段階評価(パターン1)		A	B	C	F
4段階評価(パターン2)		100~80点	79~70点	69~60点	59点~
4段階評価(パターン3)	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59点~
5段階評価(パターン4)	S	A	B	C	F
5段階評価(パターン5)	A	B	C	D	F
5段階評価(パターン6)					
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

「計算式」

$$\frac{([\text{評価ポイント3の単位数}] \times 3) + ([\text{評価ポイント2の単位数}] \times 2) + ([\text{評価ポイント1の単位数}] \times 1) + ([\text{評価ポイント0の単位数}] \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※成績評価係数は選考の際に参考といたしますが、この値をもってのみ奨学金の採否を決定するものではありません。

9. 応募・推薦書類の提出期限

2019年12月12日(木)必着。なお、締切期日を過ぎた場合や提出書類に不備がある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

10. 選考方法及び結果の通知

理事長は7の(2)により推薦された者について寄付者とともに選考を行い、受給者を決定する。なお、受給者の選定にあたっては、以下の点に留意して選考を行う。

- ①出身国及び地域に偏りが無いよう考慮する。
- ②金融業界または生命保険業界への就職希望の有無を考慮する。

結果は2020年3月中を目途に在籍する大学を通じて通知する。また、必要に応じて面接(2月中旬~下旬頃)を行う。なお、採否に関する照会には応じない。

11. 支給方法

本奨学金は、別に定める方法により、大学を通じて支給する。

12. 受給者の義務

- (1) 受給者は、本奨学金受給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後1か月以内に、所定の様式により大学を通じて本協会に報告しなければならない。
- (2) 受給者は、学籍に変更があった場合、所定の様式により大学を通じて本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (3) 受給者は、住所・連絡先に変更があった場合、大学在籍中は所定の様式により大学を通じて、大学卒業後は任意の様式により直接本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (4) 本奨学金を受給した者は、自身の進路について、大学卒業時に所定の様式により、大学を通じて本協会に報告しなければならない。
- (5) 受給者は、年1回開催される報告会(5月~6月頃)に出席しなければならない。
- (6) 受給者は、本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答をしなければならない。

13. 奨学金支給の休止または終了及び決定取消

- (1) 受給者が長期欠席(1 か月以上)した場合は、本奨学金の支給を休止する。なお、休止事由が止んで、所定の様式により奨学金支給の再開を願い出たときは、6 に記載した奨学金の支給期間内において奨学金の支給を再開することがある。但し、6 の支給期間は延長しない。
- (2) 受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合には、本奨学金の支給を終了する。
 - ①大学を卒業、退学、休学、または留年した場合。
 - ②本奨学金受給者の義務を怠った場合。
 - ③募集・推薦要項の定める事項に該当しなくなった場合。
 - ④その他受給者として相応しくないと判断された場合。
- (3) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、本奨学金の支給決定を取り消す。

14. その他(注意事項等)

- (1) 受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13 に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、本奨学金寄付者への入社その他の付帯義務を負うものではない。
- (2) 奨学金採用決定(本奨学金採用決定通知を大学が受領した時点)前に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨報告しなければならない。また、本奨学金奨学生として採用された場合、受給期間終了まで本奨学金を辞退し、他の奨学金を受給することはできない。

15. 個人情報の取扱い

(1)個人情報の管理

本協会は、本奨学金に関連して取得した願書・報告書等に記載される全ての個人情報を本協会の個人情報保護方針に基づき、本奨学金寄付者と共同して、細心の注意のもと管理・利用・破棄する。また、あらかじめ本人の同意がない限り、個人情報を他の第三者へ開示・提供しない。

(2)個人情報の利用目的

本協会及び本奨学金寄付者は、本奨学金に関連して取得した個人情報を適切に管理し、下記以外の目的には利用しない。

- ①本奨学金の受給者を決定する選考のため。
- ②奨学金支給事務のため。
- ③奨学金授与式または交流会・インターンシップ等の開催のため。
- ④当協会実施の学生援助プログラムの案内や参加の際の連絡手段のため。
- ⑤報告書、お礼状、近況報告等を事前に受給者本人からの承諾を受けた上で、当協会及び奨学金寄付者のホームページ等において広報目的に利用するため。

16. 応募・推薦書類の提出先・問い合わせ先

公益財団法人 日本国際教育支援協会 学生支援部 国際教育支援室
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1 DLXビルディング 12 階
TEL:03-5454-5274 FAX:03-5454-5242 E-mail:ix@jees.or.jp

以上

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
 - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
 - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
 - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
 - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
 - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
 - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
 - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

経済状況調書

Economic Status Report

部局 確認欄	
-----------	--

奨学金の受給歴 Scholarship History (受給予定のものを含む) (Include prospective scholarships)	名称 _____ (月額 _____ 円) Name _____ Monthly amount _____ 受給期間 : _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月 Beneficiary period _____ From _____ To _____
	名称 _____ (月額 _____ 円) Name _____ Monthly amount _____ 受給期間 : _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月 Beneficiary period _____ From _____ To _____

経済状況 Economic Status	※ 1ヶ月平均・世帯生計を記入のこと ※ Average monthly household budget 収入 _____ 円 Income _____ 【内訳】 Breakdown 仕送り _____ 円 同居の配偶者等の収入 _____ 円 Remittances from home _____ Income of spouse living with you _____ 自己資金 _____ 円 【内訳】 Self-financed _____ Breakdown アルバイト _____ 円 アルバイト _____ 円 Part-time jobs _____ Part-time jobs _____ TA・RA _____ 円 TA・RA _____ 奨学金 _____ 円 奨学金 _____ 円 Scholarship _____ Scholarship _____ その他 _____ 円 その他 _____ 円 Other _____ Other _____ (内訳 _____) (内訳 _____) Breakdown _____ Breakdown _____
--------------------------------	---

宿 舎 Housing	家賃月額 _____ 円 Monthly rent _____ <input type="checkbox"/> 国際交流会館 <input type="checkbox"/> ユニバーシティ・ハウス International House University House <input type="checkbox"/> 企業等の社宅 <input type="checkbox"/> 県・市営住宅 <input type="checkbox"/> 民間アパート・住宅 Company housing Prefectural and municipal housing Private apartments and housing <input type="checkbox"/> その他 (_____) Other _____
-----------------------	--

授業料 Tuition	2018年度後期分 2nd semester 2018 <input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 3分の1免除 <input type="checkbox"/> 自己負担 Total exemption Half exemption One third exemption Self-financed 2019年度前期分 <input type="checkbox"/> 免除申請中 1st semester 2019 Exemption pending <input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 3分の1免除 <input type="checkbox"/> 自己負担 Total exemption Half exemption One third exemption Self-financed
-----------------------	--

総長特別奨学生 President Fellowship	<input type="checkbox"/> 総長特別奨学生です <input type="checkbox"/> 総長特別奨学生ではありません I have a President Fellowship scholarship I do not have a President Fellowship scholarship ※総長特別奨学生で民間奨学金に推薦(採用)された方は、授業料免除申請を取り下げなければならない場合があるため、各学部研究科奨学金担当係に確認して下さい President Fellowship scholars who are also nominated or selected to receive private scholarships may be required to withdraw their exemption applications. Please inquire with the staff in charge of scholarships at your graduate school.
--	---

上記のとおり相違ありません。 I certify that the above information is correct and accurate.	年 月 日 Date
学籍番号 _____ 氏名 _____ Student numbers _____ Name _____	署名 _____ Signature _____

(注意) ・記載事項に虚偽が認められたときは、選考の対象としません。
 Warning ・If any of the entered information is found to have been falsified, your application will be disqualified.

*No need to submit if you have already submitted anytime in **October 2019 or thereafter.**

* **2019年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。**

私費外国人留学生身上調査書

2019年10月現在

1. 身分・名前等

身 分	学部 年、学部研究生、 MC 年、DC 年、大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名	指導 教員名	研究室 TEL	
氏 名	(漢字)		既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)	国 籍	
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了	
東北大学で の移動 (新しい順 番に)	在籍身分	在籍期間	
		年 月 ~ 現在	
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	
住 居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート (住所)		

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する)

氏 名	続柄	年齢	同/別居	勤務先または学校名
	父			
	母			

*No need to submit if you have already submitted anytime in **October 2019 or thereafter** .
 * 2019年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年 MC 年、DC 年、大学院研究生	学籍番号	
氏名			

家計状況

* 2018年10月から2019年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2019年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
2018年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
2017年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった